

平成22年度福島町議会定例会 5月会議議案説明資料

議案第5号関係 平成22年度福島町一般会計補正予算（第2号）

事務事業別説明資料について……………	P 1
①（ナマコ稚仔放流事業について）……………	P 2

福 島 町

■平成22年度一般会計補正予算 事務事業別説明資料

課名・グループ名 産業課 水産グループ

(単位：千円)

議案 ページ	款・項・目	新 継	事務・事業予算名	予 算 額			財 源 内 訳	説明（事業の目的・補正事由）
				補正前の額	補正額	計		
P10	6 農林水産業費 3 水産業費 2 水産振興費	継	試験養殖事業費	666	△ 166	500	一般財源 △ 166	【事業目的】 イトウ、マツモ、ナマコ養殖試験及び調査事業 【補正事由】 漁協が追跡調査を行うことによる減額 委託料△116、使用料及び賃借料△50
	ナマコ稚仔放流 事業費		0	3,050	3,050	道支出金 2,936 一般財源 114	【事業目的】 ナマコ稚仔放流事業 【補正事由】 ナマコ稚仔放流事業に伴う稚仔の購入及び採苗試験事業費 研修旅費105、需用費2,758、委託料47、使用料及び賃借料140	



議案第 5 号関係

平成 22 年度福島町一般会計補正予算 (第 2 号)
(ナマコ稚仔放流事業について)

1. 事業概要について

平成 22 年度の本事業については、町の事業としてナマコ稚仔を 50,000 個購入して白符漁港と浦和漁港に放流し、漁業協同組合が調査及び密漁監視を行います。また、漁業協同組合の協力を得て地元産親ナマコで人工採苗、地先の養殖コンブ施設を利用した天然採苗試験を実施し、その技術取得に努め、今後の中間育成・放流事業の促進を図ります。

(1) 平成 22 年度事業費・管理費について 単位：(千円)

町 負 担 分				漁協負担分	総事業費
ナマコ稚仔購入費	採苗試験費	研修旅費	小 計	管理費	
2,625	320	105	3,050	481	3,531

※稚仔 50,000 × @50 円 × 1.05 = 2,625,000 円

※採苗試験費 ㉠ + ㉡ = 320 千円

(2) 採苗試験費

(ア) 人工採苗試験調査の内容

漁業協同組合より親ナマコの提供を受け人工採苗試験実施し、その技術を持って活用促進を図っていくものであります。

(a) 実施時期 8月下旬から9月上旬

(b) 試験期間 約 14 日間 (その後、半年間育成試験実施) 3 ページ (e)

(c) 実施場所 知内町広域種苗生産育成センター

(d) 試験調査費

項 目	金 額 (千円)	備 考 (円)
ダイバー料	47	@46,200 × 1 人 × 1 回 = 46,200
備船料	20	@20,000 × 1 隻 × 1 回 = 20,000
幼生飼育餌料	5	キートセラスグラシリス @1,500 × 3 ℓ = 4,500
合 計	㉠ 72	

(e) 人工採苗試験調査計画（時期：8月下旬から9月上旬）

経過日数	項目	内容	
	親ナマコ確保		
0	受精	産卵誘発したナマコを1個体ごと水槽に入れ、卵と精子を確保し別の水槽で受精させる。	
	孵化	約18時間で孵化が始まる。	
1	幼生飼育	1トン円形水槽で飼育。幼生数約100万粒。	
2			
3			
4	波板に珪藻培養		
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14	採苗・初期育成		福島町ウニ中間育成センターで採苗。
	初期育成開始		約半年間福島町ウニ種苗中間育成センターで飼育試験実施。

(イ) 天然採苗試験調査の内容

簡便安価な方法であり、組合員の協力を得やすく健苗な採苗が期待できる。

8月上旬から11月下旬まで地先のコンブ養殖施設に、ホタテ養殖用布団籠に玉ねぎ袋に詰めたネットロンネットを入れ、水深ごとにナマコ稚仔沈着状況の調査を実施します。

(a) 実施時期 8月上旬から11月下旬 4ページ(d)

(b) 実施場所 コンブ養殖施設（福島地区5箇所、吉岡地区5箇所）

(c) 試験調査費

項目	金額(千円)	備考(円)
備船料	120	@20,000×1隻×6回=120,000
ホタテ養殖用布団籠費	25	@2,500×10籠=25,000
ネットロンネット	12	@60×200枚=12,000
ロープ	20	@20,000×1巻=20,000
タマネギ袋	10	@200×50枚=10,000
消耗品費	61	調査消耗品
合計	Ⓔ 248	

(d) 天然採苗試験調査計画（時期：8月上旬から11月下旬）

月	項目	内容
8月上旬	天然採苗器準備、設置	ホタテ養殖用布団籠に、タマネギ袋にネトロンネットを入れる。設置予定箇所はコンブ養殖施設（福島地区5箇所、吉岡地区5箇所）。
9月	施設巡回	
10月	施設巡回	
11月下旬	天然採苗器取り上げ	付着物選別。
	中間育成開始	約4ヵ月間福島町ウニ種苗中間育成センターで飼育試験実施。

(3) 研修事業

地元産親ナマコを使った人工採苗試験調査を実施するため、採苗の研修を栽培水産試験場で実施する。

(ア) 研修する項目

- (a) 採卵
- (b) 珪藻培養（採苗準備）
- (c) 幼生飼育
- (d) 採苗（沈着の確認）
- (e) 初期育成
- (f) 中間育成

(イ) 研修期間

平成22年6月から7月まで。

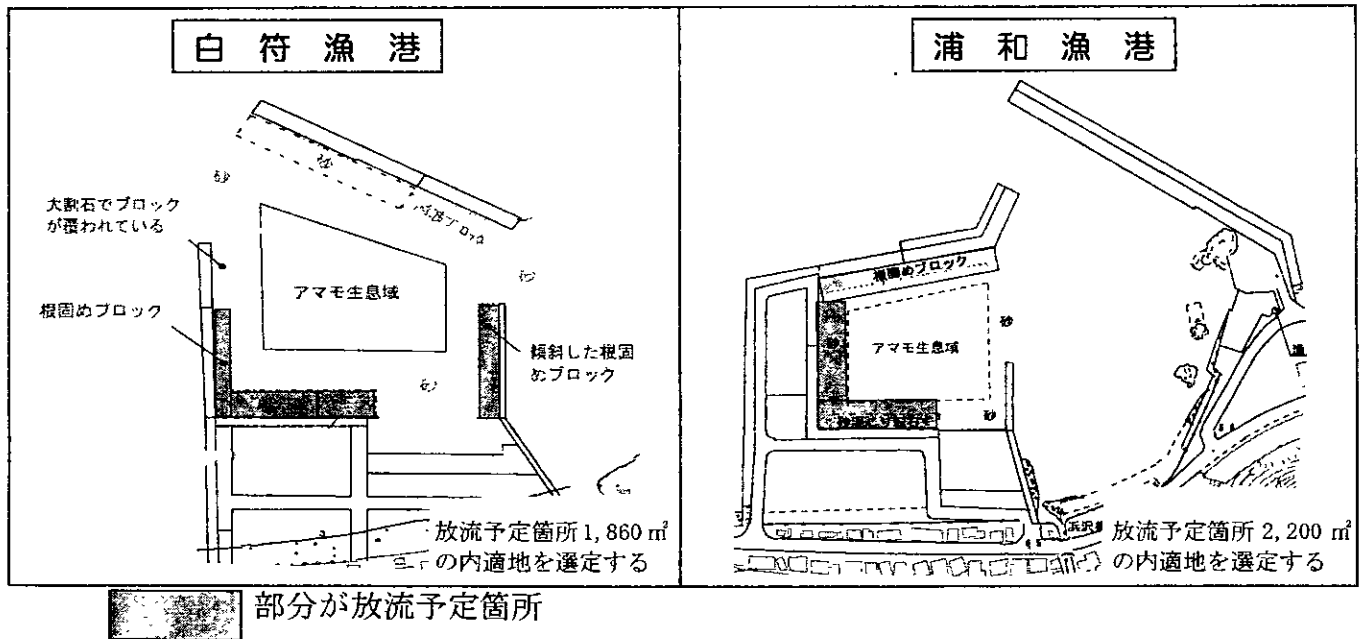
(ウ) 研修旅費

105千円

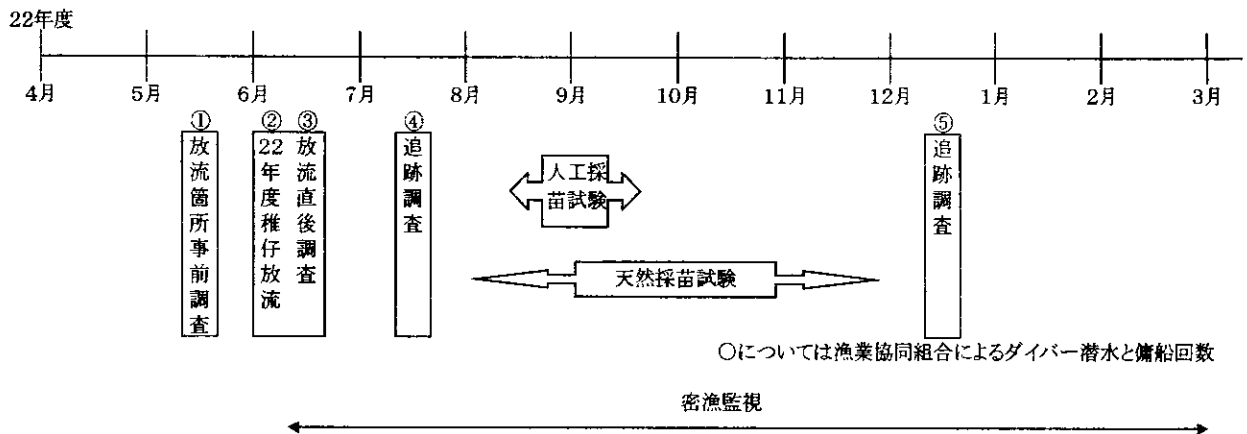
(4) 管理費の内訳（漁業協同組合負担）

調査費(千円)	密漁監視費(千円)	合計(千円)	備考(円)
331	150	481	調査費の内訳 ダイバー46,200×5回=231,000 備船料 20,000×5回=100,000

2 白符・浦和漁港放流予定箇所について



3 事業行程表



4 電源立地地域対策交付金について

当該交付金は、従来の電源地域産業育成支援事業の制度が変更となり、今年度から新たに国から北海道へ移行され電源立地地域対策交付金（電力移出県等交付金相当分）が発電施設周辺市町村に対し交付されます。

町では、本制度に採択される事業を検討したところ、ナマコ稚仔放流事業が当該交付金の地場産業支援事業のメニューに合致することから本事業を実施するものであります。

財源内訳

単位：千円

事業費	交付金限度額	一般財源	備考
3,050	2,936	114	

5 人材育成と今後の方向について

平成22年度のナマコ稚仔放流事業における人工・天然採苗試験調査を通じて技術の習得に努めるとともに、今後の事業化に向けて技術専門職員の育成に向けた研修強化を図ってまいります。

また、平成23年度以降においては、稚仔の購入を行わず人工・天然採苗試験調査結果を踏まえて、関係機関の協力を得て地元産親ナマコでの稚仔の採苗、中間育成・放流事業の促進を図ってまいります。

○政策等(計画・事業)調書〔新規用〕

事業名	ナマコ稚仔放流事業		グループ名	水産グループ																																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">歳出科目</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>款</td> <td>6</td> <td>農林水産業費</td> </tr> <tr> <td>項</td> <td>3</td> <td>水産産業費</td> </tr> <tr> <td>目</td> <td>2</td> <td>水産振興費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>報 酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>給 料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>職員手当等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>共 済 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>災害補償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>恩給及び退職金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>賃 金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>報 償 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>旅 費</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>交 際 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>需 用 費</td> <td>2,758</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>役 務 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>委 託 料</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>原 材 料 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>扶 助 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>貸 付 金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>補償補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>償還金利子及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>投資及び出資金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>積 立 金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>寄 付 金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>公 課 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>繰 出 金</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>3,050</td> </tr> </tbody> </table>			歳出科目		金額(千円)	款	6	農林水産業費	項	3	水産産業費	目	2	水産振興費	節			1	報 酬		2	給 料		3	職員手当等		4	共 済 費		5	災害補償費		6	恩給及び退職金		7	賃 金		8	報 償 費		9	旅 費	105	10	交 際 費		11	需 用 費	2,758	12	役 務 費		13	委 託 料	47	14	使用料及び賃借料	140	15	工事請負費		16	原 材 料 費		17	公有財産購入費		18	備品購入費		19	負担金補助及び交付金		20	扶 助 費		21	貸 付 金		22	補償補填及び賠償金		23	償還金利子及び賠償金		24	投資及び出資金		25	積 立 金		26	寄 付 金		27	公 課 費		28	繰 出 金		合計		3,050	<p>1 政策等の発生源(目的、期待される効果)</p> <p>目的～漁業協同組合員の高齢化対策と、平成24年度以降漁業協同組合が本格的なナマコの稚仔放流を計画しており、事業の円滑化を図る。</p> <p>効果～稚仔の放流による資源の増大と安定的な漁獲の確保が期待される。</p> <p>2 検討した他の政策等の内容</p> <p>なし</p> <p>3 他の自治体の類似する政策等との比較検討</p> <p>比較なし</p> <p>4 総合計画等における根拠又は位置づけ</p> <p>①総合計画記載の有無(有)・無 (無の場合は理由)</p> <table border="1"> <tr> <td>体系</td> <td>大項目</td> <td>地域を支える漁業の充実</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中項目</td> <td>水産業の振興</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小項目</td> <td>水産業</td> </tr> </table> <p>5 関係ある法令及び条例等</p> <table border="1"> <tr> <td>法令</td> <td></td> <td>条例</td> <td></td> <td>その他</td> <td></td> </tr> </table> <p>6 時限について</p> <p>①事業期間 平成22年度 ～</p> <p>②時限設定</p> <p>・事業見直し年次 ()年度予算編成時</p> <p>・事業終了年次 ()年度事業終了</p> <p>7 将来にわたる政策等のコスト (単位:千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>H22</td> <td>H23</td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>3,050</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		体系	大項目	地域を支える漁業の充実		中項目	水産業の振興		小項目	水産業	法令		条例		その他		年度	H22	H23	H24	H25	H26	予算額	3,050				
歳出科目		金額(千円)																																																																																																																																			
款	6	農林水産業費																																																																																																																																			
項	3	水産産業費																																																																																																																																			
目	2	水産振興費																																																																																																																																			
節																																																																																																																																					
1	報 酬																																																																																																																																				
2	給 料																																																																																																																																				
3	職員手当等																																																																																																																																				
4	共 済 費																																																																																																																																				
5	災害補償費																																																																																																																																				
6	恩給及び退職金																																																																																																																																				
7	賃 金																																																																																																																																				
8	報 償 費																																																																																																																																				
9	旅 費	105																																																																																																																																			
10	交 際 費																																																																																																																																				
11	需 用 費	2,758																																																																																																																																			
12	役 務 費																																																																																																																																				
13	委 託 料	47																																																																																																																																			
14	使用料及び賃借料	140																																																																																																																																			
15	工事請負費																																																																																																																																				
16	原 材 料 費																																																																																																																																				
17	公有財産購入費																																																																																																																																				
18	備品購入費																																																																																																																																				
19	負担金補助及び交付金																																																																																																																																				
20	扶 助 費																																																																																																																																				
21	貸 付 金																																																																																																																																				
22	補償補填及び賠償金																																																																																																																																				
23	償還金利子及び賠償金																																																																																																																																				
24	投資及び出資金																																																																																																																																				
25	積 立 金																																																																																																																																				
26	寄 付 金																																																																																																																																				
27	公 課 費																																																																																																																																				
28	繰 出 金																																																																																																																																				
合計		3,050																																																																																																																																			
体系	大項目	地域を支える漁業の充実																																																																																																																																			
	中項目	水産業の振興																																																																																																																																			
	小項目	水産業																																																																																																																																			
法令		条例		その他																																																																																																																																	
年度	H22	H23	H24	H25	H26																																																																																																																																
予算額	3,050																																																																																																																																				
8	上記の財源内訳	金額(千円)	補助金等の名称	補助率等	算定計算式																																																																																																																																
	国庫支出金																																																																																																																																				
	道支出金	2,936	電源立地地域対策交付金																																																																																																																																		
	地方債																																																																																																																																				
	その他																																																																																																																																				
	一般財源	114																																																																																																																																			
	計	3,050																																																																																																																																			
※	将来のコスト計算	説 明																																																																																																																																			
	①各年度の事業費	平成22年度3,050千円																																																																																																																																			
	②ランニングコスト																																																																																																																																				
	③公債費																																																																																																																																				
	④その他																																																																																																																																				